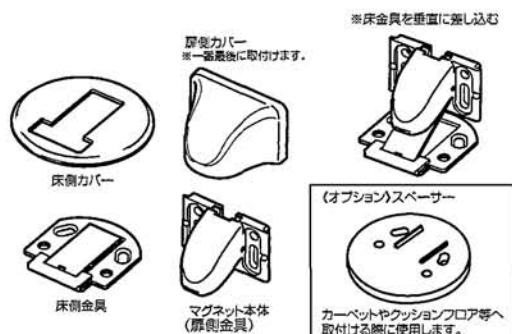


⚠ 金具取付時のご注意

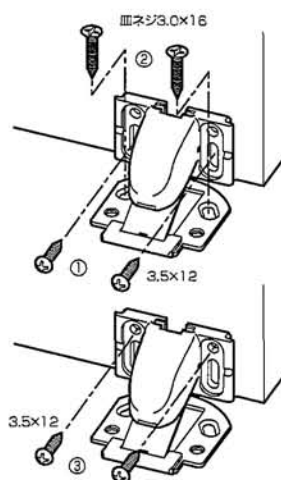
電動ドライバーで取付けビスの締めつけをおこなう場合はビスを締めきらず、最後に手動ドライバーで締めつけてください。(扉へ金具を取り付ける際は締めすぎないように特にご注意ください。)

準備



最初に扉の底面を床から11mm(公差±2mm)の高さに合わせます。次にカバーを外した床金具(金属部)をマグネット本体に垂直に差し込みます。

1

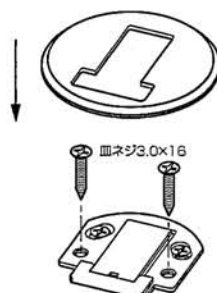


床と扉金具のスキマが11mm±2mmになるように高さを調整してからビス①で固定してください(右下図「推奨」を参照)。扉を適切な位置に合わせ床金具の長穴部をビス②で仮固定してください。

扉金具が床面と平行になるように調整して丸穴部をビス③で固定してください。必要に応じて床金具の位置を再調整し、調整後は全部のビスをしっかりと固定してください。

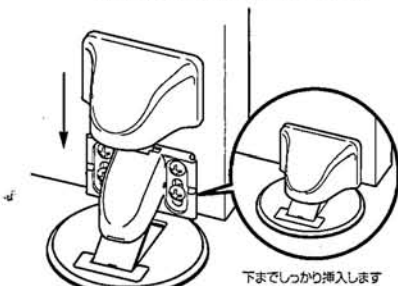
2

床金具をビスで固定して床側カバーをかぶせます。(裏側のツメがパチンと入るまで、指でしっかり押さえつけてください。)



3

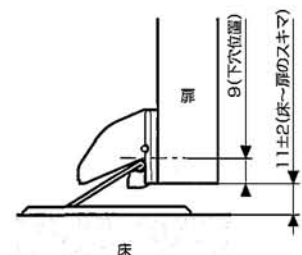
扉側カバーを下までしっかりかぶせて取付け完了です。(指で押さえつけ、下までしっかり挿入してください。)



※スパーサー(オプション)を取り付ける場合は、スパーサーの上に床金具をセットしてから、ネジ固定してください。

【推奨】

※扉にはビス用下穴加工をお奨めします。

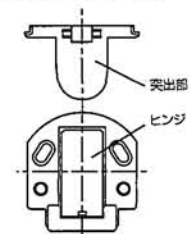


⚠ ご注意

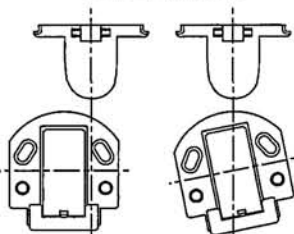
マグネット本体と床金具の※中心がずれないように、また扉面に対して床金具が直角になるように取付けてください。

- 本体と床面が平行になるように取付けてください。
- 床～扉金具間底面9mmから13mmの範囲で取付けてください。

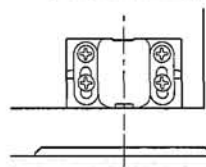
【良い例】



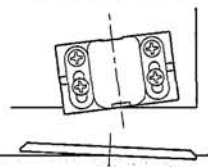
【悪い例】



【良い例】



【悪い例】



- ※1) マグネット本体(扉側金具)突出部の幅より内側にヒンジが収まるようにセットしてください。ヒンジのスレや曲がりは正確なキャッチ機能の妨げになり、キャッチ力が著しく軽く、または重くなる場合があります。
- ※2) 床～扉金具底面の隙間が推奨範囲外の場合も、同様にキャッチ機能が正確に作動しにくくなります。キャッチ機能がうまく作動しない場合は、上記設定をご確認の上、再度設置しなおしてください。
- ※3) 間違った取付けは扉を破損させる原因になりますのでご注意ください。

- 扉金具は扉の面から突出しております。扉開閉時・ご通行時には十分ご注意ください。
- この製品はアオリ止めではありません。突風や限度を超えた扱いによって勢いのついた扉をキャッチすることはできません。

